

佳作

今までくらししている中で

神応小学校 菅野 有紗

地球の現状の中でわたしが知っていることの一つ目は、南極や北極の氷がとけたり、気温が上がったりするなど、地球温だん化がすすんでいることです。二つ目は、ニホンザルやツキノワグマなどの野生動物が町に出てきていることです。三つ目は、南の方のあつたかい海にいるコバルトスズメなどの生物が北のつめたい海で見られたりすることです。四つ目は、魚などは見かけないのに、クラゲが大ぐんでいたりすることです。

一つ目の原因は、人がくらしをもっと豊かにしようと機械をつくったり、二さんかたんそをすってさんそをだしてくれる木を必要以上に切ったりしたこと、二さんかたんそが増え続けたからです。二つ目の原因は、人が道路で起こるじゅうたいを道路を増やしてしまったり、もっと人が住めるようにと森の木を切りたおして家を建てたからです。三つ目の原因は、気温が上がったのと同じで地球温だん化で水温が上がると、南の方の生物も住みやすい海になったからです。四つ目の原因は、日ざしが強くなって植物性プランクトンが増えて、それを食べる動物性プランクトンも増え

たことでプランクトンを食べるクラゲが増えたからです。

地球温だん化などを防ぐために、わたしは、四つのことに取り組みました。一つ目は、車のはいきガスで出る二さんかたんそをへらすために、近くに行くときは、車を使わないようにしました。二つ目は、自分で調べて、自分がかいたチラシを発表会でお客さんにくばりました。地域の方にも環境のことに関心をもってもらえました。三つ目は、エアコンを使うと電気代もかかるし、二さんかたんそもたくさん出てしまいます。むだな電気を使わないようにするために、ねるときに氷マクラを使ってねるようにしました。四つ目は、起きている間もエアコンをつかうと二さんかたんそを出すことになるので窓を開けて、風通しをよくしてすずみました。

今後わたしは、きりたおされた木をうえて自然をもどしたり、自分が取り組みできた二さんかたんそその削減以外の取り組みをもっと知り、取り組みたいです。